

戦争と沖縄基地に反対して
「無期懲役」で獄中44年

星野文昭&暁子 絵と詩展



暁子、チェルノブイリの思い、福島をの思いを抱きしめて

小雨まじりの 天気の中
720名の デモ隊が
徳島刑務所への坂道を練り歩いた

正門前には 巨大な 文昭のパネ
ルが立てられ
デモ隊を 迎えた
インターを 歌い、ソリダリティを
歌った

「文昭、みんなに 迎えにきたよ」
「明日、面会に 行きますからね」
私は、マイクを 持って 叫んだ

「星野さん 元気ですか？」
「みんさん 元気でますよ」
「必ずと元気でます」
「身体を壊さず 頑張りましょう」
「受刑者 皆さん 頑張りなさい」
みんな 泣きながら 叫んだ

この涙は 悲しみの涙ではなく
感動の 涙であらうものとして
文昭の 魂をなつて 続いて闘おうと
いう 狼煙の 涙だ

大きな 大きな 団結が
ここで 作られたのだ

■日時 / 2019年
1月11日(金) 12時～19時
12日(土) 11時～19時
同時にA会議室で
「戦争の作り方」「はだしのゲン」上映
13日(日) 11時～19時
14日(月) 11時～16時
■所 / 神戸学生・青年センター、ロビー
(阪急「六甲」駅より徒歩3分 JR「六甲道」駅より15分)
■神戸市灘区山田町3-1-1
■電話 / 078-851-2760

入場無料



星野文昭さんを取り戻す会・兵庫

☆連絡先 / 宝塚市清荒神1-2-30-516 / 電話 090-8122-5667(新田)
☆星野さんを取り戻そう! 全国再審連絡会議 / ☆<http://fhoshino.u.cnet-ta.ne.jp/> 「星野」で検索
東京都港区新橋2-8-16 石田ビル4階 電話/03-3591-8224 Fax/03-3591-8226

会員になろう
年間3000円
「星野新聞」月2回
集会や催し紹介

星野文昭さんを解放しよう

1971年11月14日

「沖縄返還協定」批准反対の渋谷デモで一人の警察官が死亡した件で「実行犯」にデッチ上げられ1987年「無期懲役」が確定。証拠とされたのは検察官がデモ参加者に強要した虚偽の供述調書だけであり、公判廷で「強要された」と証言された。最高裁は「服の色の違い」を認め無実



完全に明らかになったが、検察は証拠

を隠し、裁判所は再審を拒否し続けている。1975年8月逮捕、1986年暁子さんと獄中結婚。全国で絵画展開催、4回の徳島刑務所包囲デモ、2016年に『星野新聞』が発行された。第二次再審異議審中、72才、徳島刑務所在監。無期確定から31年、高松にある四国地方更生保護委員会で「仮釈放」の審議中、11回の申し入れと1万5千の「要望書」が提出され、2回の『意見広告』が出された。



全国で開催される星野文昭絵画展

刑務所の限られた時間の中で水彩画を妻の暁子さんの為に毎月1枚描き続け、現在約200枚になっている。全国で開催されている『絵画展』では毎年2万人以上が観覧し、感動と勇気を与えています。「絵には真実を訴える力がみなぎっている」「実際に絵を見ると思いが伝わります」「人間が人として誇りを持って生き続けることは大変なこと。その誇りに生きるあなたは人間として私達に多くのことを教えて下さいます」等の感想が寄せられています。



星野文昭さんを取り戻すために

1971年11月星野文昭さんや大坂正明さん（指名手配46年、2017年不当逮捕）達は戦争の為の沖縄の基地強化＝



「沖縄返還協定批准」に反対して、沖縄での2度にわたるゼネストに応え起ち上がりました。

朝鮮核戦争の為に、沖縄・辺野古新基地を建設し、改憲発議と国民投票につき進む安倍。「改憲・戦争阻止！大行進」運動を大きく発展させ「ひとりひとりが星野となり暁子となって」闘い取り戻そう。

「全証拠開示・再審開始」百万人署名で検察が隠し持つ「無実の証拠」を開示させ、星野文昭さんの解放を勝ち取ろう。

徳島刑務所の星野さんへの懲罰許すな！ 星野文昭さんは訴える

「徳島刑務所がバッグ製作の新事業の疲れからくる生活上のミスを理由に懲罰を加えたことは、人として当たり前生きることをそのものを否定するものです。今日の新自由主義国家が改憲・戦争、総非正規化によって、人が働き生きることを全面的に否定するものと同根であり、許せません」「労働者民衆は力を合わせ誰もが人間らしく生きられることによって最も深く満たされるが故に、それを求め実現する力をもっています。

力を合わせ、誰もが人間らしく生きられる人間本来の社会をどこまでも発展することもできます」と訴えています。



吉留敦子著
小冊子「絵画展」

2019 星野文昭
& 暁子カレンダー



領価 500円

(「兵庫の会」発行)

好評販売中



定価 1200円